

# ガーネット (弾き語り)

奥華子

グ

5

ラウンド— かけてく— あなたのせな—かは そらに—うか—んだ—くも

8

よりも—じゆ—うで ノ—ートに—ならんだ—しかくいもじ—さえ

11

すべて—をて—らす—ひかりにみ—えた—

すきという—きも—ちが—わからなく—て にどとはも—どら—ない

すきという—きも—ちが—わからなく—て にどとはも—どら—ない

—このじかん—が その いみを—あた—しに おし—えてく—れた—

—このじかん—が その いみを—あた—しに おし—えてく—れた—

8vb-----

— あなたとすごしたひ—びを

— あなたとすごしたひ—びを

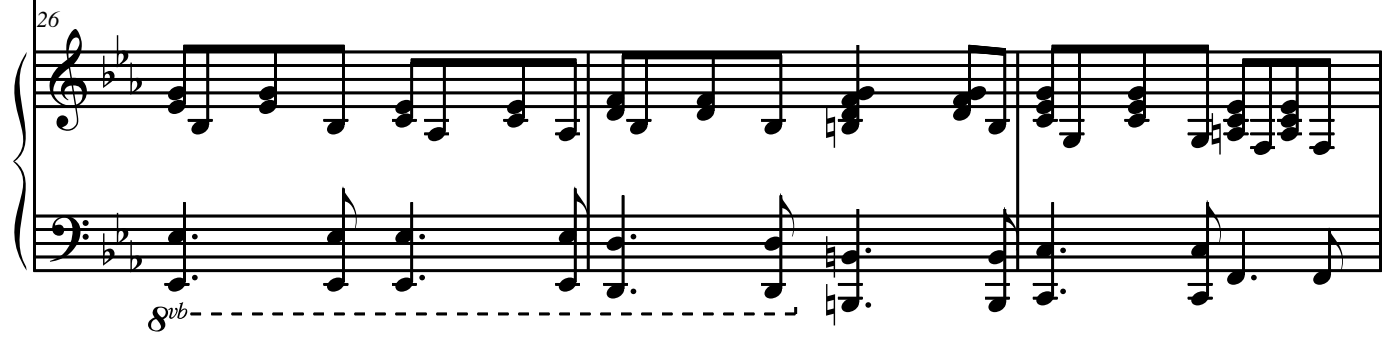
(8vb)----- 8vb-----

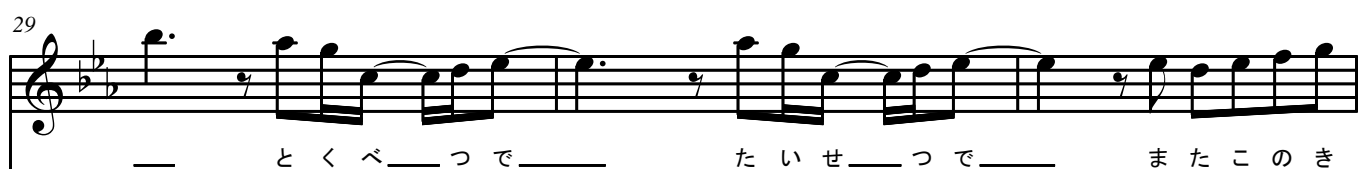
このむねにやきつけ—よう おもいださなくても— だ いじょう—ぶなよ—うに

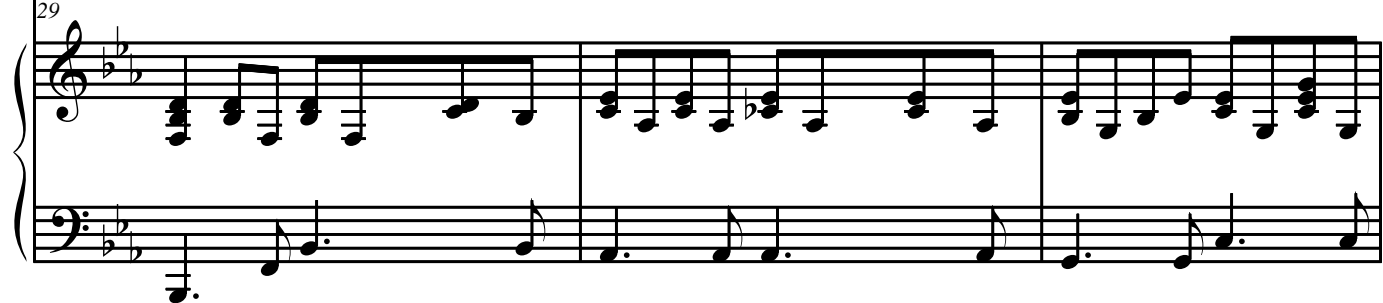
このむねにやきつけ—よう おもいださなくても— だ いじょう—ぶなよ—うに

(8vb)-----

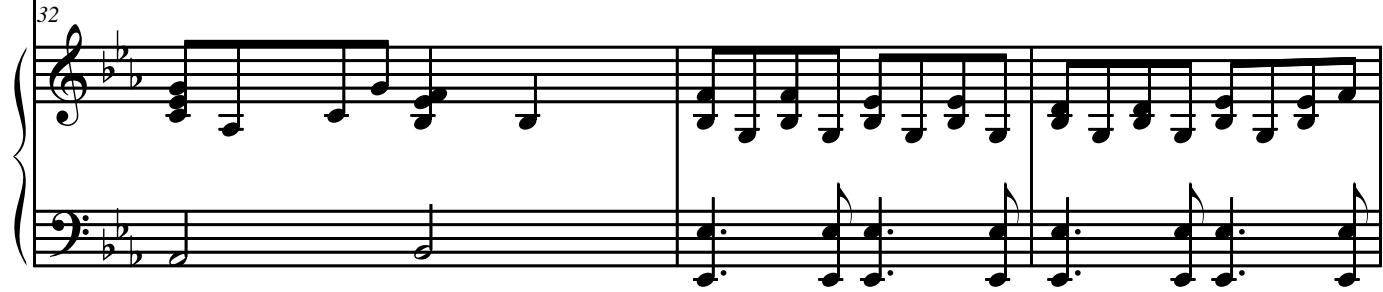
26    
 26 いつかほかのだれか—を— すきになったとして—も あなたは— ずっと

26    
 8vb-----

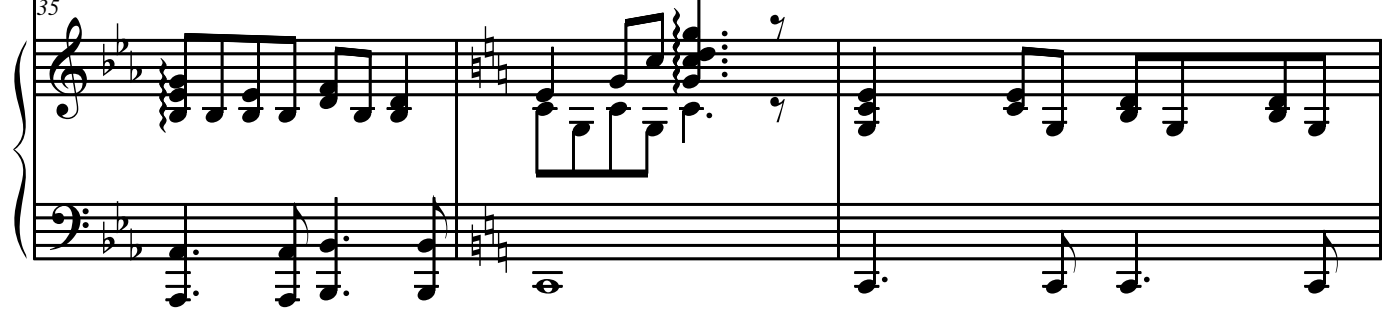
29    
 29 — とくべ—つで— — たいせ—つで— — またこのき

29 

32    
 32 せつが— めぐってく— —

32 

35    
 35 はじめて— ふたりに— は

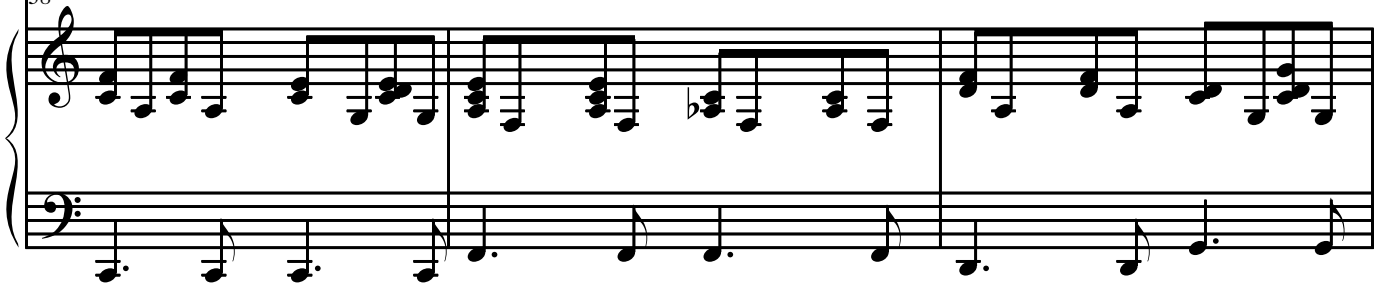
35 

4  
38

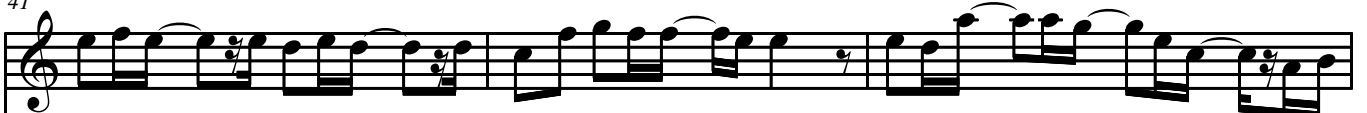


なしたほう—かご だれも—しら—ない—えが おさが—して—いた と

38

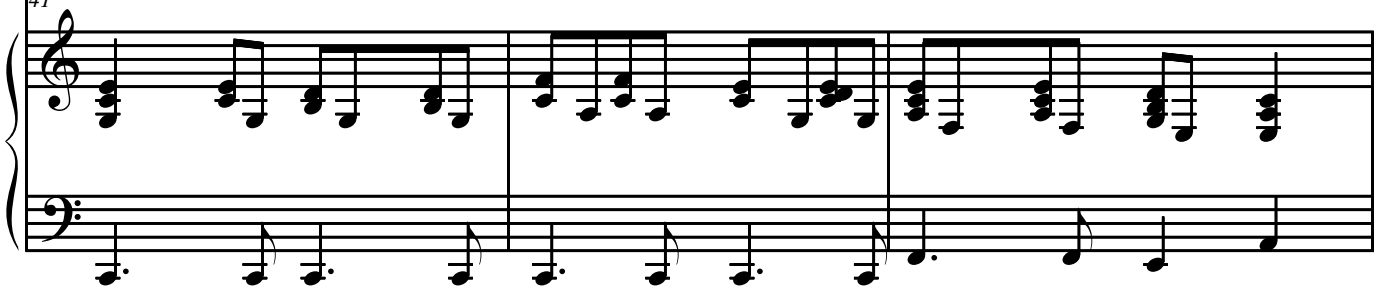


41



おくで— あなたの— は しゃいでるこ—えに なぜだ—かむ—ねが—いた

41

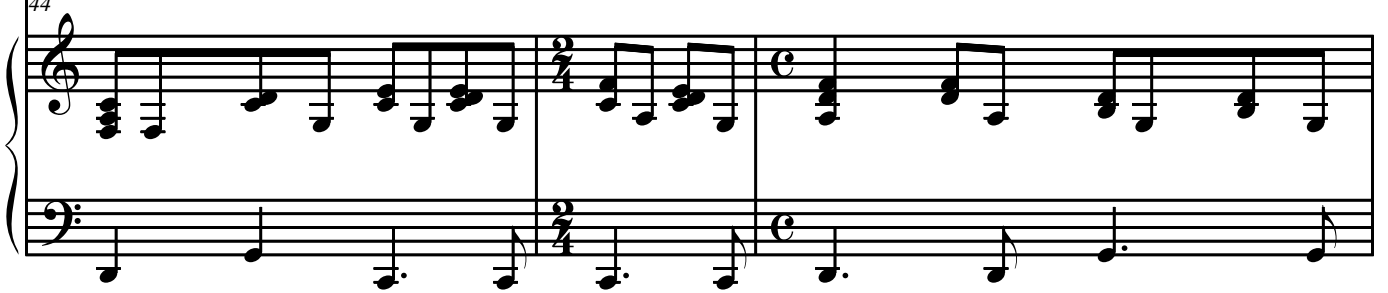


44



くなっ—たの— かわってゆ—くこ—とを—

44

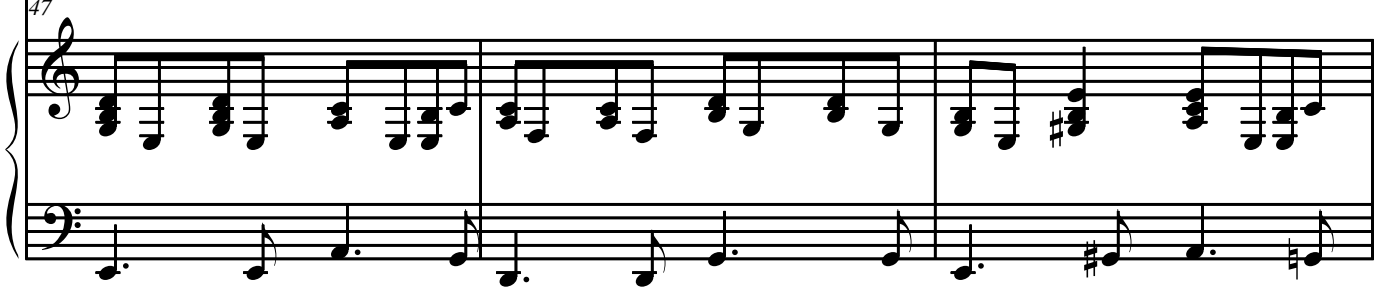


47



— こわがって—たの— ずっとともだちの—まま— いれるきが—した おわ

47



50

ってく—もの—など ない とおも—った—

50

8vb-----

53

はてしないときのな—かで あなたとであえたこ—とが

53

(8vb)----- 8vb-----

56

なによりもあたしを—つ よくし—てくれ—たね むちゆうでかけるあし—たに

56

8vb-----

59

たどりついたとして—も あなたは—ずっと— とくべ—つで

59

(8vb)-----

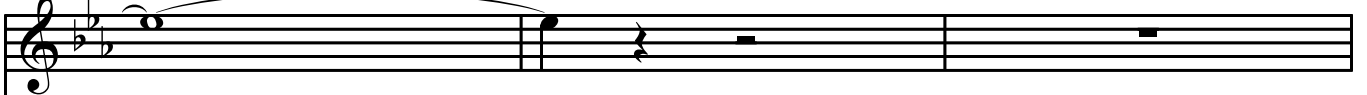
6  
62



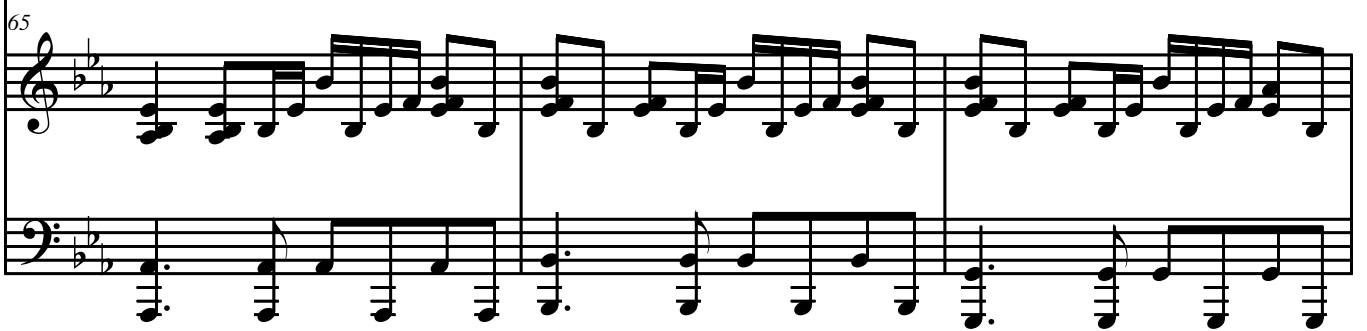
— たいせ—つで— またこのきせつが— やってくる—



65



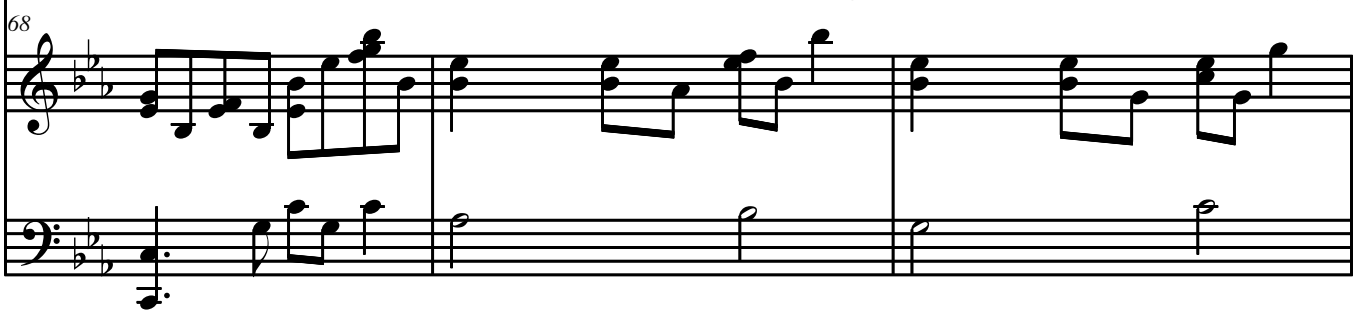
—



68



いつま—でも— わすれな—いと— あ



71



あなたが—いってくれたなつ— と きがな—がれ— い



74

まごろあたしはなみだがこぼれてきた

74

77

— あなたとすごしたひびをこのむねにやきつけよう

77

8vb

80

おもいださなくてもだいじょうぶなようにいつかほかのだれかを

80

8vb

83

すきになったとしてもあなたはずっととくべつで

83

(8vb)

8  
86

Vocal staff for measures 86-89. The melody is written in a treble clef with a key signature of two flats (B-flat and E-flat). The notes are: G4 (quarter), A4 (quarter), B4 (quarter), C5 (quarter), B4-A4 (beamed eighth notes), G4 (quarter), F4 (quarter), E4 (quarter), D4 (quarter), C4 (half).

— たいせ—つで— またこのき せつが— めぐってく—

86

Piano accompaniment for measures 86-89. The right hand features a steady eighth-note accompaniment in a treble clef. The left hand plays a simple bass line in a bass clef.

90

Vocal staff for measure 90, which is a whole rest.

90

Piano accompaniment for measure 90. The right hand continues with eighth-note accompaniment. The left hand continues with a bass line. A *rit.* (ritardando) marking is present above the right hand staff. The piece concludes with a double bar line and repeat dots.